



母性看護学実習



基本看護技術の練習



臨床看護技術の練習



高齢者体験演習

## 学校についてもう少し

◆アットホームな雰囲気…1学年40人と少人数で、先輩・後輩の関わりが深く学年の枠を超えた交流があります。教員からも、きめ細やかな支援を受けることができます。

◆地域に育てられている学校…地域の方々の協力(看護サポーター)による看護技術演習、老人福祉施設の演習、消防署見学などを授業に取り入れています。市内のイベントや募金活動などボランティア活動も積極的に行っています。活動を通して他者をいつくしむ心が育まれ、さまざまな立場の人とのコミュニケーションや協調性を身につけることができます。



# 市内学校めぐり

知っているようで知らない?

第4回

舞鶴医療センター附属看護学校編

## 舞鶴医療センター附属看護学校

### 看護師をめざすあなたへ

独立行政法人国立病院機構舞鶴医療センター附属看護学校は、1学年定員40人の3年制の看護師養成所です。現在、開校69年目を迎え、これまでに2,628人(うち、男性138人)の看護師を社会へ送り出しています。

◆高い看護師国家試験合格率…合格率は全国トップクラス。実践経験豊富な講師陣が講義にあたり、1年次から国家試験対策が行われています。

◆充実した実習環境…舞鶴医療センターをはじめ、市内の医療機関や福祉施設で主な臨地実習(実際に病院に行き実践的な臨床を学ぶ実習)において、病院と学校の密接な連携がとられています。

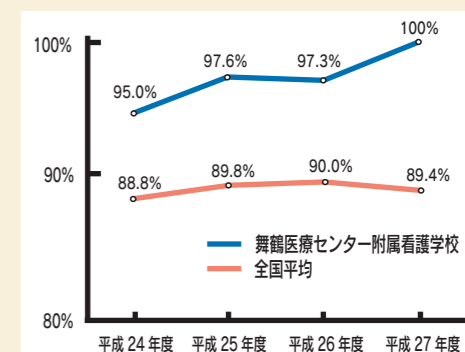
◆取得できる資格…看護師国家試験受験資格、保健師学校・助産師学校および養護教諭課程の受験資格

◆卒業後の進路…国立病院機構の病院に就職する卒業生が多く、その他に公立の病院への就職のほか、保健師・助産師学校、看護大学(3年次編入)へ進学する学生もいます。

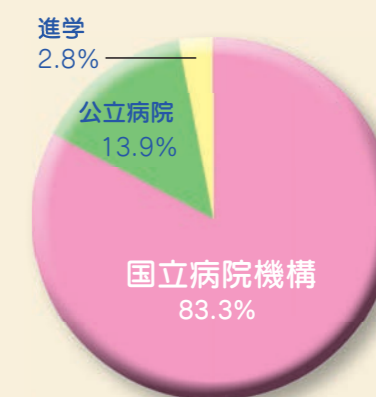
◆学生寮…通学が困難な学生のための学生寮(女子のみ)を完備。経済面・安全面の両面から一人暮らしをする学生の学習を支援しています。舞鶴市内に住む学生も入寮可能です。

◆奨学金制度…国立病院機構、日本学生支援機構、京都府看護師等修学資金があります。それぞれ入学後に申し込み(人数制限あり)を行い、審査を経て対象者に貸与されます。

【看護師国家試験合格率】



【平成27年度進路状況】



【実習病院 舞鶴医療センター】



### 舞鶴市出身の先輩からメッセージ



2年在学中 奥田 香奈美 さん(左)  
上中 由希美 さん(右)  
東舞鶴高校出身

奥田さん 看護師である母親の姿に影響を受け、進路を変更して社会人入試で入学しました。学校に入り、改めて看護師という仕事のすこさや重要性を感じながら学んでいます。

この学校は母体病院があるので、卒業生である看護師から、直接教わる機会が多くあります。学ぶことが多く、そして心強い環境だと思います。

患者さん、一人ひとりに合ったアプローチのできる看護師になりたいと思っています。

上中さん 大学を卒業後、社会人として企業で働いていましたが、自分が本当にやりたいことは医療の仕事なのではないかと思うようになり、挑戦してみようと転職を決意し、この学校に入りました。

先生とのコミュニケーションがとりやすく、臨地実習に行くと、授業の内容が実務に直結していると実感でき、さらに頑張ろうという意欲が高まります。

一人ひとりに寄り添って笑顔を忘れない看護師になりたいと思っています。

### 舞鶴市出身の先輩からメッセージ



3年在学中  
中江 加奈 さん  
西舞鶴高校出身

高校3年生のときに母が入院したことで、それまで関心の無かった医療の分野に興味を持ち、地元にある学校ということでオープンスクールに行き、進路を決めました。

授業は専門的・実践的な内容ばかりで、付いていくのが大変ですが、いろいろな勉強が集中して学べる環境は恵まれていると思います。実習で担当させていただいた患者さんの行動が、自分の声かけや援助で変化が見られたときがとても嬉しくて、早く一人前の看護師になりたいと、気持ちを新たにしました。

時には厳しい指導もありますが「看護師になりたい」という強い気持ちのある人には、ピッタリな学校だと思います。

### 独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター附属看護学校

住所: 舞鶴市字行永2410番地  
TEL: 63-4338 FAX: 63-3014  
ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~maizuru/school/>  
メールアドレス [kyokan-d@maizuru-mc.jp](mailto:kyokan-d@maizuru-mc.jp)



教員 岩崎 綾 さん

当校は卒業後、国立病院機構のネットワークの中で就職する学生が多数を占めています。舞鶴医療センターに就職する学生も多く、私もこの学校の卒業生でその1人でした。現在、教員として母校の教育に携わっています。自分でやると決めたことは最後まで取り組む姿勢を持つ人、誠実に人と向き合える人に入学してほしいと思います。

私もこの学校の卒業生で、母校の教員になりました。医療の現場は命に関わる厳しいところですが、やりがいのある仕事です。病院で働く医師や看護師の講義を受けたり、患者さんに看護を行う実習など密度の濃い学校生活を送りながら看護師になっていく皆さんのサポートができればと思っています。



教員 竹ノ内 貴裕 さん